

トキ 野生復帰にむけて

49



トキと見まちがえやすい鳥

9月にトキが試験放鳥されて以来、11月20日現在でトキ交流会館には、市民の皆さまから約300件の目撃情報が寄せられています。その情報の中には、トキとはつきり断定できない情報などもあります。そこで今回は、トキと見まちがえやすい鳥としてシラサギ類の特徴を紹介します。

区分	羽色	体形	くちばし	足	首	飛び方
トキ	翼がトキ色を帯びる。顔と額が赤く裸出している。繁殖期には、上半身が黒くなる。	ややずんぐり。冠羽がある	長くて下方に湾曲。黒くて先が赤い。	やや太長い。黒色。	やや太い	首を伸ばして飛ぶ。尾から足が出ない。
ダイサギ	全身が純白	スマート	まっすぐで先が鋭く尖る。繁殖期は黒く、非繁殖期は黄色。	細長い。黒色。	細長い	首をZ字に曲げて飛ぶ。尾から足が出ている。
チュウサギ	全身が純白	スマート	まっすぐで先が鋭く尖る。繁殖期は黒く、非繁殖期は黄色。	細長い	細長い	首をZ字に曲げて飛ぶ。尾から足が出ている。
コサギ	全身が純白	スマート・繁殖期には長い2本の冠羽が生える。	まっすぐで先が鋭く尖る。黒い。	細長い	細長い	首をZ字に曲げて飛ぶ。尾から足が出ている。
アマサギ	夏羽。頭、首、背中が亜麻色。冬羽全身が純白。	スマート	まっすぐで先が鋭く尖る。黄色。	細長い。黄緑色	細長い	首をZ字に曲げて飛ぶ。尾から足が出ている。
アオサギ	灰色	スマート	まっすぐで先が鋭く尖る。黄色。	細長い	細長い	首をZ字に曲げて飛ぶ。尾から足が出ている。

(注)亜種：生物の分類区分で、種の下位区分のこと。

・ダイサギ(大鷺) 佐渡にいるシラサギ類では最大のサギで2亜種(注)が生息しています。北方から冬鳥として渡来する大形の亜種ダイサギは秋から春まで佐渡に滞在します。もうひとつは、チュウサギと呼ばれる小型の亜種で夏鳥として佐渡に渡来します。繁殖期には背中によく長い飾り羽が生えます。トキより一回り大きく、首と足が長くスマートな体形をしています。

・チュウサギ(中鷺)

トキと同じ位の大きさで佐渡には5月上旬に渡つてきて、10月上旬まで平野部の水田に滞在しています。繁殖期にはくちばしが黒く



チュウサギ

なり、背には長い飾り羽が生えます。繁殖期のトキは上面が黒くなりますが、秋季にはどちらも全身が白く見えるために、注意が必要です。チュウサギのくちばしは黄色くてまっすぐです。

・コサギ(小鷺) トキと同じ位の大きさでチュウサギよりやや小さく、繁殖期には、頭に2本の長い冠羽が、背中には先がカールした長い飾り羽が生えます。コサギは黒く細長いくちばしをしています。



コサギ

トキとの共生ルール

トキのために知っておいていただきたい最低限のマナーです

1. 優しく静かに見守りましょう
双眼鏡などで遠くから静かに観察しましょう。
2. トキに餌づけをしないようにしましょう
トキは野生生物です。餌を与えるのではなく、餌が豊富な自然を再生していきましょう。
3. トキを観察するときは地域に迷惑をかけないようにしましょう
トキは集落周辺の水田、草地、沢などで餌をとり、木の上に巣をつくりまわす。観察するときは、無断で私有地や農地に立ち入らないでください。また、農道や林道に車を駐車して通行の妨げにならないようにしましょう。

トキの目撃情報 連絡先

トキ交流会館

☎ 0120-9800-551
(フリーダイヤル)

※午前8時30分～午後5時

FAX 24-6041 (24時間受付)

前記受付時間外で動けないトキを発見した場合

環境省佐渡自然保護官事務所
☎ 090-2324-4019

市役所 トキ共生・環境課

☎ 63-3113